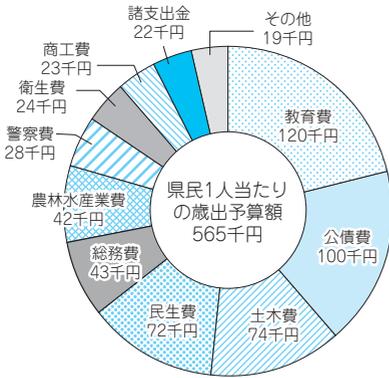


(県一般会計)

平成24年度の本県の一般会計当初予算額は、3,302億円となっており、県民1人当たりの歳出予算額を見ると、「教育費」が120千円と最も多くなっており、次いで「公債費」「土木費」の順となっています。

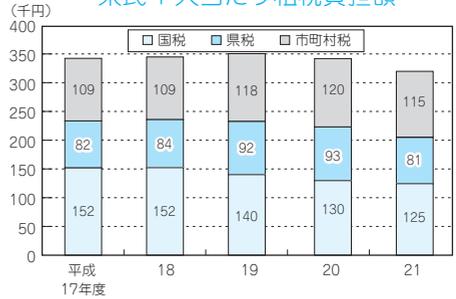
また、目的別予算額の推移を見ると、「農林水産業費」が減少しましたが、その他は増加しています。

県民1人当たりの歳出予算額  
(平成24年度)



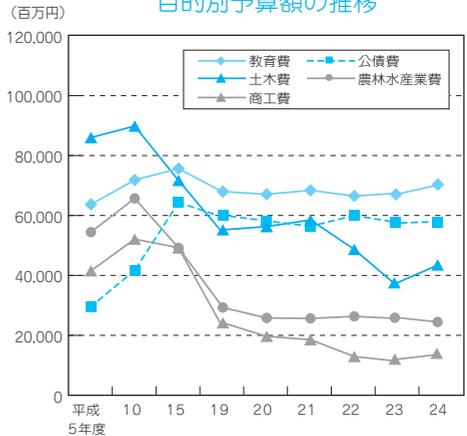
※平成24年度一般会計当初歳出予算額を平成24年4月1日現在の県推計人口(582,325人)で除したものとします。

県民1人当たり租税負担額



資料 県税務課「税務統計書」

目的別予算額の推移



資料 県財政課

一般会計決算額

(歳入)

単位: 百万円

年次	総額	うち主要科目							財政力指数
		県税	地方交付税	使用料及び手数料	国庫支出金	財産収入	諸収入	県債	
平成20年度	348,514	55,040	131,528	4,490	55,303	1,267	21,292	52,310	0.269
21	384,217	47,595	113,094	4,414	90,032	942	16,499	72,900	0.268
22	374,484	45,218	125,008	3,172	63,977	1,855	14,201	69,128	0.262

(歳出)

単位: 百万円

年次	総額	うち主要科目									
		総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	警察費	教育費	公債費	諸支出金
平成20年度	336,925	24,308	37,991	9,210	24,564	20,911	56,795	17,562	63,557	58,000	13,845
21	367,544	30,247	46,186	16,341	31,942	13,733	68,116	16,780	64,658	56,280	13,662
22	360,116	32,008	43,218	11,639	28,212	11,740	58,059	16,703	67,109	70,710	12,810

資料 総務省「都道府県決算状況調べ」、県財政課